



施設の外観



施設内の様子



プラネタリウム



京都大学 3.8m 新技術望遠鏡（模型）

「日中に空いている天文台」で身近な宇宙を体験しよう！

岡山天文博物館は、国立天文台岡山天体物理観測所が誇る口径 188cm 反射望遠鏡など紹介する施設として、昭和 35 年に開館しました。満天の星空と臨場感溢れる CG 映像の番組が楽しめるプラネタリウムや太陽観測室、宇宙を体感できる 4 次元デジタル宇宙シアターなどがあります。

施設のおすすめ

晴天時であれば太陽の様子を直に見ることができる太陽観測室や宇宙に広がる星や銀河の位置や形、大きさを時間とともに比較しながら見ることができる 4 次元デジタル宇宙シアターはお勧めです。また、アジア最大級の口径 3.8m 鏡と機敏に動くための軽量化など最新技術を駆使した京都大学望遠鏡について、詳しく解説しています。

子どもたちへのメッセージ

宇宙にはまだまだ分からないことがたくさんあって、みなさん宇宙の話題には目を輝かせて話を聞いてくださいます。これからも科学技術の発展とともにわかるたくさんの出来事をお伝えしていきますので、ご家族みなさんでお越しください。



太陽観測室



4次元デジタル宇宙シアター